

令和4年度 指定管理施設に係る事業報告概要

| | | | |
|-----|---------|-----|----------------|
| 施設名 | 千代田万世会館 | 所在地 | 千代田区外神田一丁目1番7号 |
|-----|---------|-----|----------------|

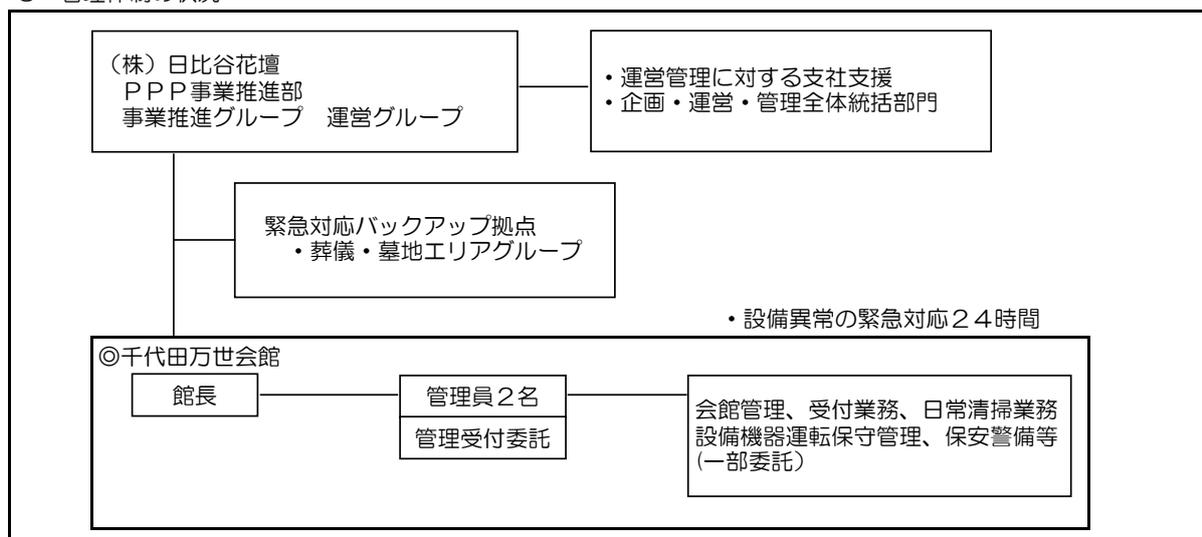
1 指定管理者の概要

| | | | |
|------|--------------------|------|--------------------|
| 名称 | 株式会社日比谷花壇 | 代表者 | 代表取締役 宮島 浩彰 |
| 所在地 | 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号 | | |
| 指定期間 | 令和3年4月1日～令和8年3月31日 | 報告期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |

2 管理施設の概要

| | |
|---------|---|
| 施設の目的 | 区民に葬儀および法要の場を提供し、区民福祉の増進を図る。 |
| 管理業務の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・千代田万世会館の施設の利用承認等に関する業務 ・会館の保守及び維持管理に関する業務 ・会館の運営に関する業務 |

3 管理体制の状況



4 事業実績等

ア 利用実績

| 令和4年度 | ①葬儀利用 ※は1日1組の葬儀として 休館日を除いた日数 | ②遺体保管用冷蔵庫 ※は1日2遺体利用として 延べ日数 | ③会議・法要利用 ※は休館日を除いた日数 |
|--------------|------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| (A) 利用可能日数※ | 357日 | 730日 | 357日 |
| 利用件数 | 77件 | 52件 | 19件 |
| (B) 利用日数 | 133日 | 234日 | 19日 |
| 利用率(B) / (A) | 37.3% | 32.1% | 5.3% |

※休館日：令和4年度は年始（1月1日・2日）及び奇数月最終友引日等の合計8日

| 【参考】過去3年間の実績 | ①葬儀利用 | | ②遺体保管用冷蔵庫 | | ③会議・法要利用 |
|--------------|-------|------|-----------|------|----------|
| 令和3年度 | 72件 | 127日 | 56件 | 234日 | 2件 |
| 令和2年度 | 58件 | 107日 | 49件 | 199日 | 6件 |
| 令和元年度 | 81件 | 144日 | 61件 | 274日 | 22件 |

イ 施設等の維持管理業務

- ・建物、設備保守管理 ・施設清掃業務（害虫駆除含む） ・消防設備等保守
- ・警備業務 ・音響設備保守 等

5 収支の状況

| 収 入 | | 支 出 | |
|----------------|-------------|-------|-------------|
| 指定管理料 | 24,763,083円 | 人件費 | 9,528,820円 |
| 利用料金 | 7,012,900円 | 維持管理費 | 14,671,632円 |
| その他(自動販売機売上収入) | 46,854円 | 運営費 | 3,783,972円 |
| 合計(①) | 31,822,837円 | 合計(②) | 27,984,424円 |
| 収支差額(①-②) | 3,838,413円 | | |

6 指定管理者による自己評価

| サービス提供に関して | 収支に関して |
|---|--|
| <p>・新型コロナウイルス感染症対策 前年度同様、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した。手指アルコール消毒用のディスペンサーは、ジェルタイプの物を使用していたが、利用者（葬儀社）の声を反映し、スプレータイプの物に変更した。また、同じく利用者（葬儀社）から遺体安置用冷蔵庫を使用する際に感染症への不安があるという意見もあり、その対策として安置室には、遺体安置用冷蔵庫用のアルコールスプレーと不織布マスク、使い捨ての手袋を設置、遺体安置時や面会時の感染症対策を施した。</p> <p>・フラワーアレンジメント講座（自主事業） 新型コロナウイルス感染症により休止していたフラワーアレンジメント講座を、定期的に開催した。受講者数の制限と使用する道具類の消毒等の徹底した感染症対策を行い、年間6回の講座を実施した。参加者は延べ94名で、多くの喜びの声をいただいた。</p> <p>・施設修繕 5階休憩室B兼集會室（和室）の畳の張り替えを実施した。以前より利用者（葬儀社）から畳の劣化についてご指摘をいただいております、これに対応した。</p> <p>・令和4年度も利用者の声を真摯に受け止め、これに対応することを第一と考え施設運営を行った。更に、利用者の不安を取り除くことにも注力し、使いやすく、不安の無い施設利用を提供することができた。</p> | <p>・収入実績は計画対比で96.3%という結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の減少も減速傾向にある。</p> <p>・葬儀件数実績は77件とで、前年度対比107%、5件の増加、計画対比では100%となった。葬儀社訪問等の利用促進施策の結果と思われる。しかしながら、葬儀における収入は、計画対比97%に留まっており、葬儀1件あたりの単価の減少が見られた。新型コロナウイルス感染症による影響、近年見られる葬儀規模の縮小化が顕著となった。</p> <p>・付帯設備（遺体安置用冷蔵庫）の利用実績は52件、234日となっており、前年度対比は件数で約93%、日数では100%となった。計画対比は件数で104%となった。</p> <p>・会議、法要件数実績は19件となっており、前年度対比950%、17件の増加となった。これは、主に新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン会議等に移行していた利用団体が対面会議に回帰した結果と思われる。</p> <p>・全体としては新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に薄れ、それ以前の状態に回復しているように見える。しかしながら、葬儀単価に見取れるように、葬儀の縮小化は進行し続けており、対策が必要である。</p> <p>・支出は計画対比94%となっており、節電をはじめとした経費削減努力の効果がみられた。</p> |

7 区による評価・業務改善要求

| |
|--|
| <p>新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、利用者が安心して施設を利用できる環境整備や自主事業による万世会館周知に努めており、高く評価できる。施設管理においては、設備保守点検による不具合の早期発見や計画的な修繕の実施により安全性が確保されているほか、会館利用者等の意見に迅速に対応している。また、葬儀社訪問や他葬儀施設視察等、積極的な利用促進施策に取り組んでおり、利用実績の増加につながっている。</p> |
|--|

8 今後の指定管理に区が期待すること

| |
|---|
| <p>葬儀規模は、今後も縮小傾向となっていくことが想定される。万世会館は中・小規模葬儀に適している施設であることをアピールするとともに、これまでの運営ノウハウを活かした利用者サービスの提供や会議室のさらなる活用を引き続き期待する。</p> |
|---|